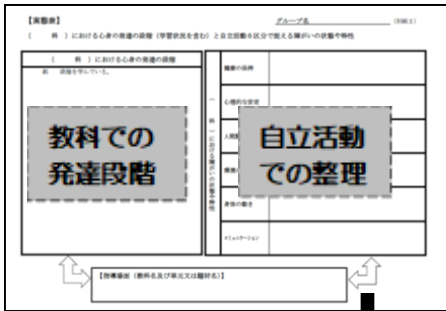


- 1 研究主題 「3つの資質・能力の育成を目指す各教科の授業づくり」
～自立活動の視点を踏まえた指導目標、単元構成、評価の在り方を考える（2年次）～
重点事項：「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業改善を考える

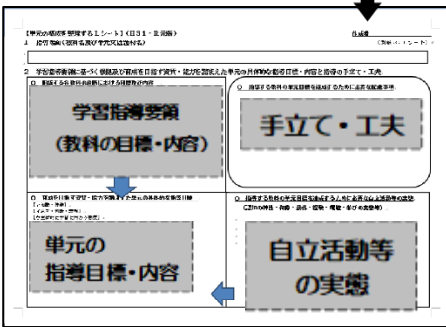
2 主題研究の取り組み
今年度は3カ年計画の2年次研究として、重点事項を『主体的・対話的で深い学び』の視点を取り入れた授業改善を考える」とし、これまでの手続きで授業づくりを行いながら、各教科の「見方・考え方」を踏まえた児童生徒の「深い学び」の姿を明確にし、その実現に向けた単元構成や指導方法について実践研究を進めています。

3 研究方法
小学部6グループ、中学部と高等部を合わせた9グループの計15グループを編成し、各教科の授業を研究対象としました。学習指導要領を基に、それぞれの単元や題材の中で育成を目指す3つの資質・能力を踏まえた指導目標と指導内容を設定し、追跡型研究授業を実施する中で、「実態表」や「Lシート」で指導目標や指導内容の妥当性を検討しています。今年度はさらに、「どのように学ぶか」に焦点を当て、学習指導案の作成時や追跡型研究授業を実施する中で、「主体的・対話的で深い学び」の視点から学習過程の改善をしていくことで、本校児童生徒がより良く3つの資質・能力を身に付け、学習内容を深く理解することを目指しています。

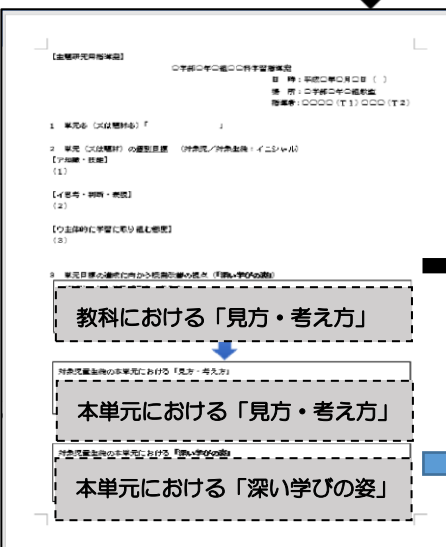
1 「実態表」の作成



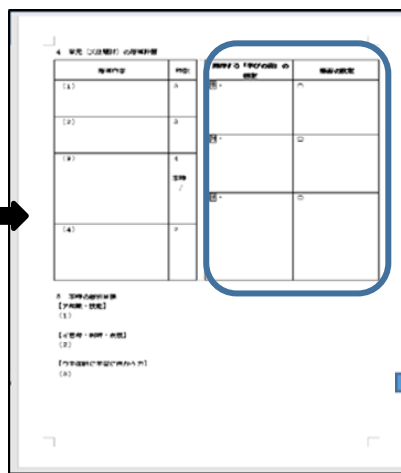
2 「Lシート」の作成



3-①学習指導案の作成

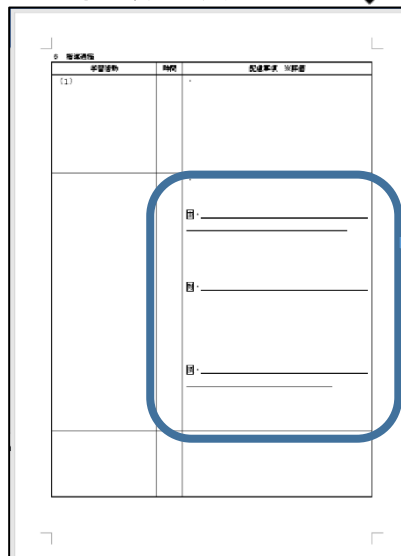


3-②学習指導案の作成



単元の指導計画の中で、「主体的・対話的で深い学び」の姿と場面を想定します。

3-③学習指導案の作成



本時の授業（指導過程）の中で、「主体的な学び」・「対話的な学び」・「深い学び」を引き出す場面はどこで、そのためにどう配慮するかを想定します。

各教科の「見方・考え方」を踏まえた、対象児童生徒の本単元における「深い学び」の姿を明確にします。

- 4 研究テーマ・仮説の設定
- ↓
- 5 研究授業
- ↓
- 6 追跡授業
- ↓
- 7 仮説の検証、研究の成果と課題についての考察
- ↓
- 8 主題研究実践報告会